

お知らせ

記者発表資料

令和6年6月12日

■同時発表先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

渇水対策本部の設置について

～日野川水系、斐伊川水系で渇水調整を実施～

中国地方整備局管内では、5月以降少雨の状況が継続していることにより渇水傾向となっている河川があります。

日野川水系においては、平年に比べて降水量が少ない状況が続いているため、6月7日（金）に日野川流域水利用協議会を開催し、6月8日（土）から取水制限を実施するとともに、日野川河川事務所に渇水対策支部を設置しました。

また、斐伊川水系においても、平年に比べて降水量が少ない状況が続いているため、6月10日（月）に斐伊川渇水調整協議会（幹事会）を開催し、6月12日（水）から渇水調整を実施するとともに、出雲河川事務所に渇水対策支部を設置しました。

このような状況のなか、6月6日に広島地方气象台が発表した中国地方の「向こう1ヶ月の天候の見通し」では、降水量はほぼ平年並みと見込まれていますが、このまま少雨の状況が継続すると渇水が深刻化することも予想されます。

このため、国土交通省中国地方整備局では、適切な渇水対策を円滑に行うことを目的とする「中国地方整備局渇水対策本部」を6月12日（水）に設置しました。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 河川部 河川環境課

082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

【担当】河川部 河川環境課長 まつもと 松本 みちあき 倫明（内線3651）

河川部 河川環境課長補佐 こじま 小島 とおる 亨（内線3652）



◇現在の取水制限状況について

中国地方整備局管内の一級河川における取水制限等の状況は下記のとおりです。

【取水制限】

○日野川水系

- ・ 6月 8日より下記取水制限を実施。
- ・ 上水道、工業用水、農業用水 各10%

○斐伊川水系

- ・ 6月12日に下記渇水調整を開始（第1次渇水調整段階）
上島地点の確保流量 11.4m³/s（正常流量 16.3m³/sの約70%）

◇渇水調整協議会等の開催経緯

○日野川

- ・ 6月 7日（金） 日野川流域水利用協議会 開催

○斐伊川

- ・ 6月10日（月） 斐伊川渇水調整協議会幹事会 開催

◇現在の渇水対策支部設置状況

中国地方整備局管内の事務所における渇水対策支部設置状況は下記のとおりです。

- 日野川河川事務所（日野川） 6月 7日（金）設置
- 出雲河川事務所（斐伊川） 6月12日（水）設置

◇各水系の状況

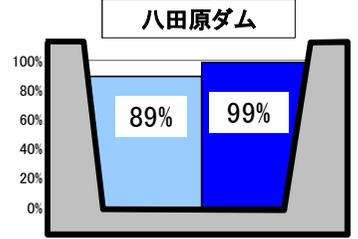
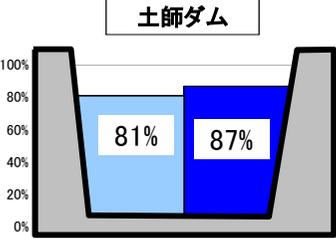
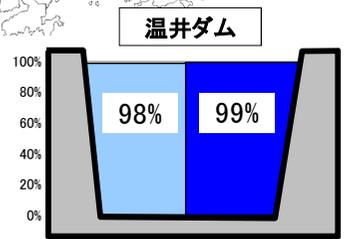
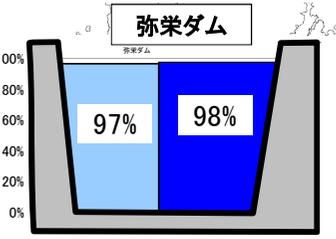
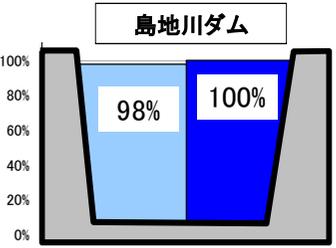
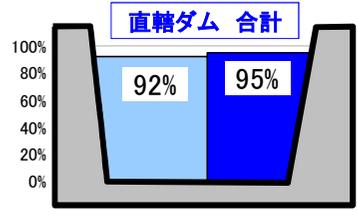
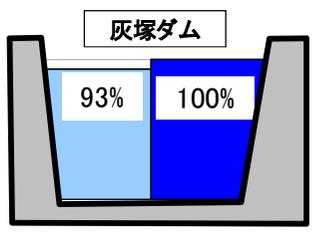
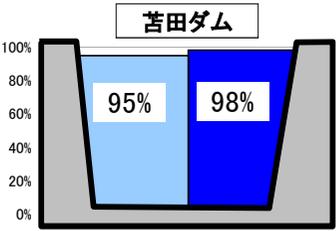
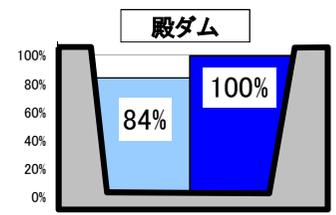
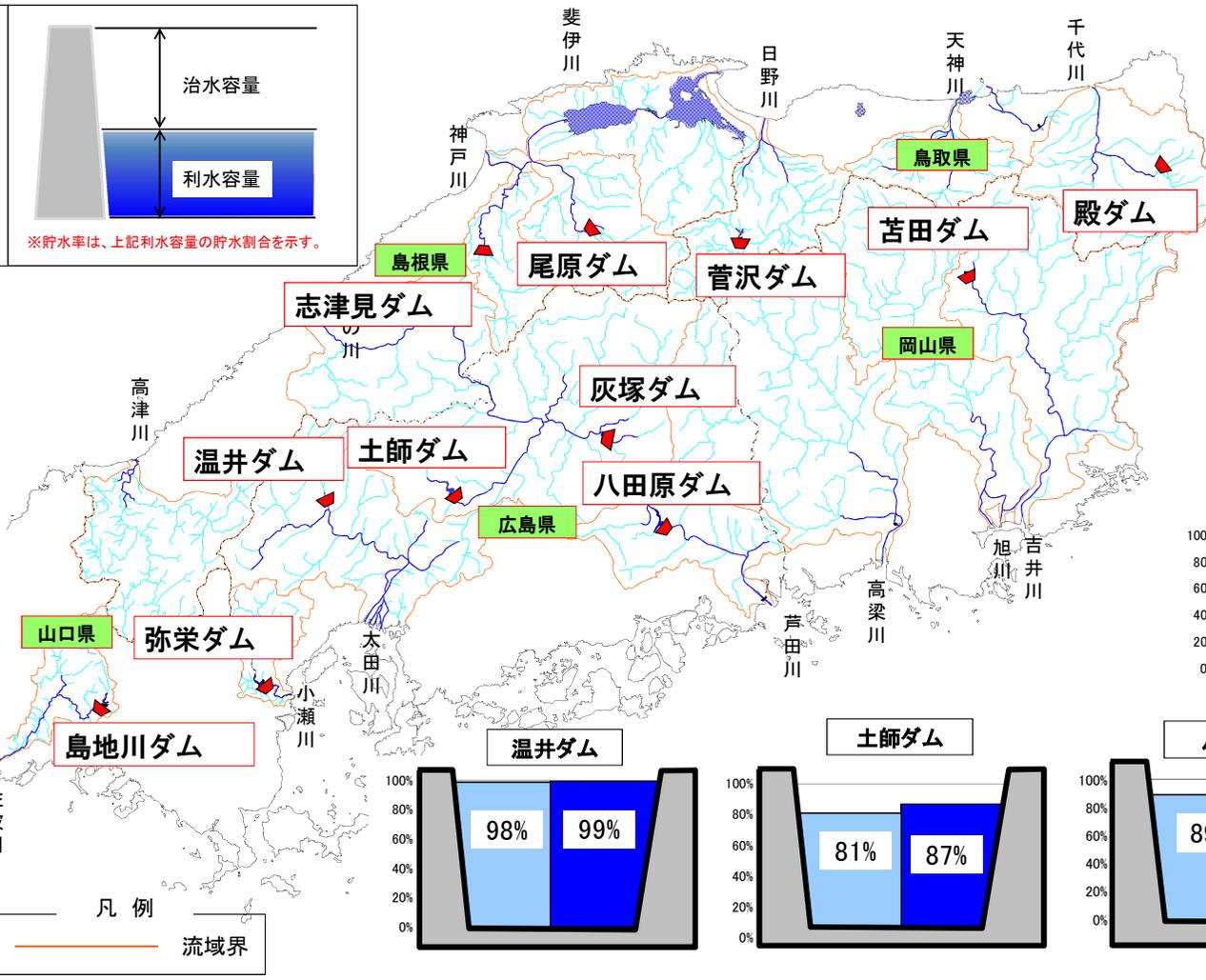
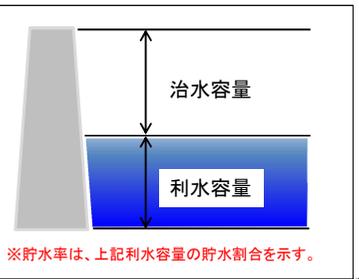
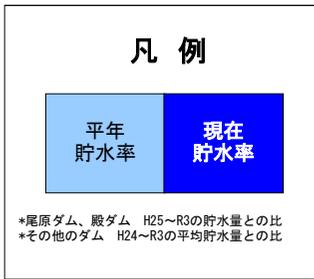
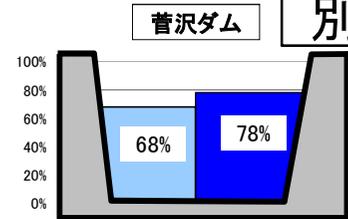
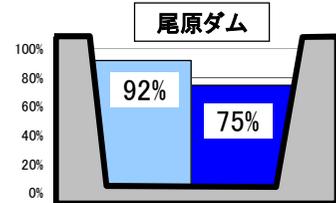
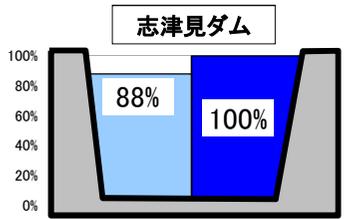
中国地方の一級河川の降雨状況及び中国地方整備局が管理しているダムの貯水状況は別紙のとおりです。

◇渇水情報について

中国地方の渇水状況を広くお知らせし、限りある水資源を大切に使うため、主に一級河川のダム貯水状況などを中国地方整備局ホームページ(<http://www.cgr.mlit.go.jp>)に掲載します。

中国地方の直轄ダム貯水量状況 (令和6年6月12日 0:00時点)

別紙



向こう1か月の天候の見通し 中国地方（06/08～07/07）

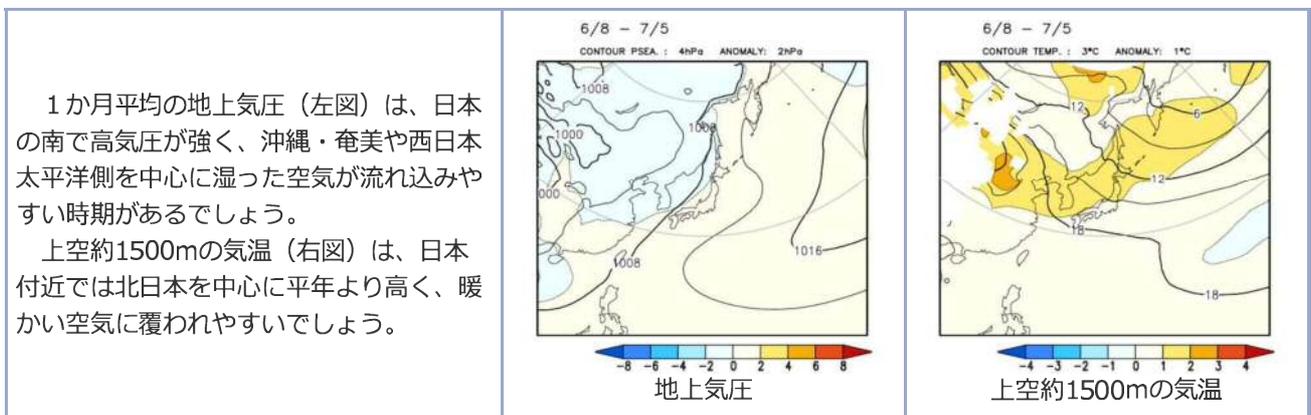
予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
中国地方	山陰	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	山陽		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です				

数値予報モデルによる予測結果



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラッキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

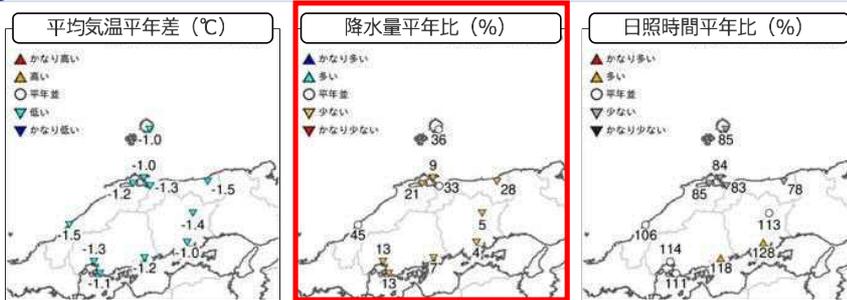
週別の平均気温と天候

	平均気温（1週目） 06/08～06/14	平均気温（2週目） 06/15～06/21	平均気温（3～4週目） 06/22～07/05
週別の天候	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
中国地方	低30 並 50 高20% 平年並 の見込み	低20 並30 高 50% 高い 見込み	低20 並30 高 50% 高い 見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/chugoku1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「[参考（確率予報の解説）](#)」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



(実況) 05/30～06/05	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
中国地方	-1.2℃ (低い)	19% (少ない)	100% (平年並)
山陰	-1.2℃ (低い)	29% (少ない)	87% (少ない)
山陽	-1.2℃ (低い)	8% (かなり少ない)	117% (多い)

参考

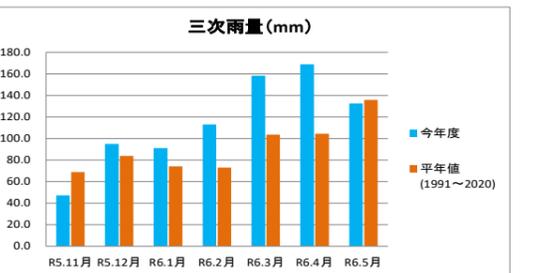
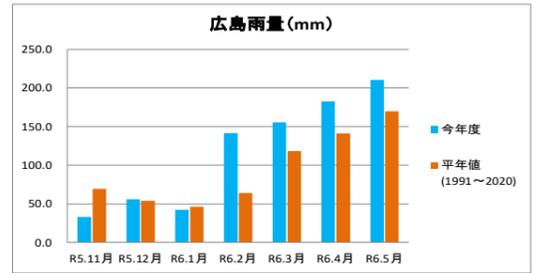
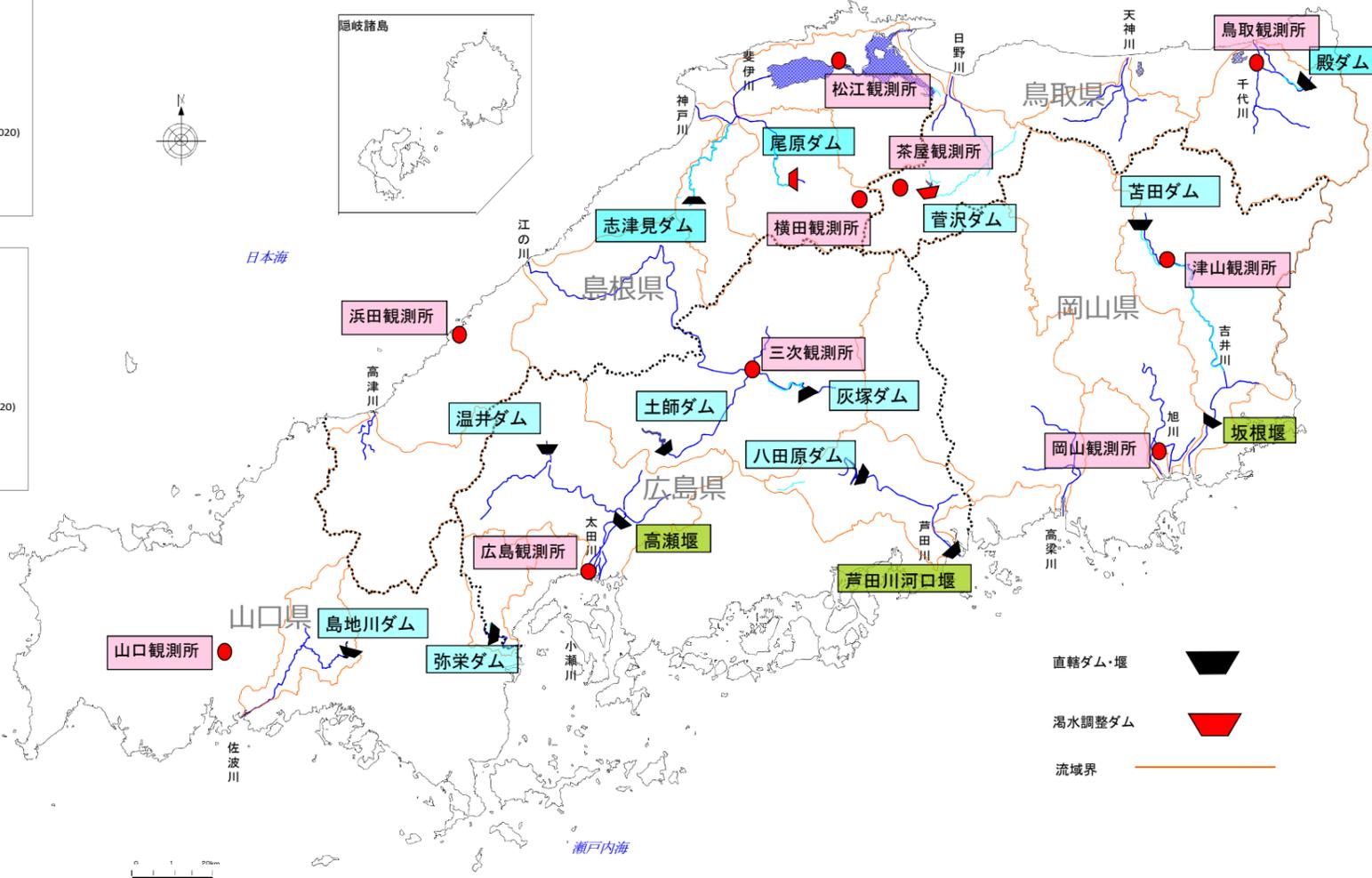
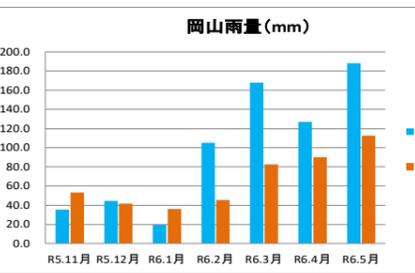
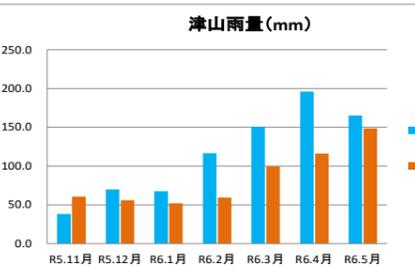
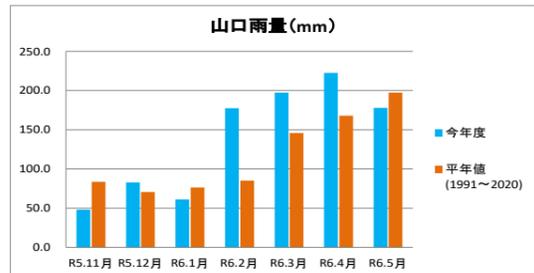
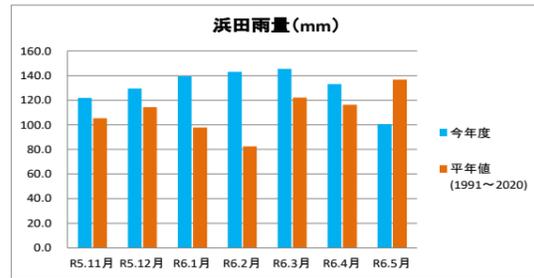
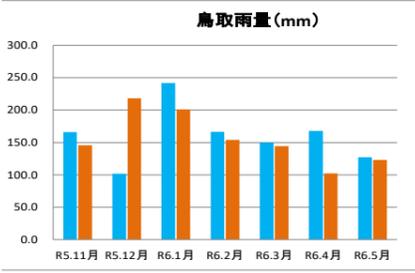
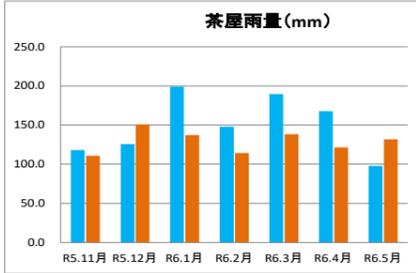
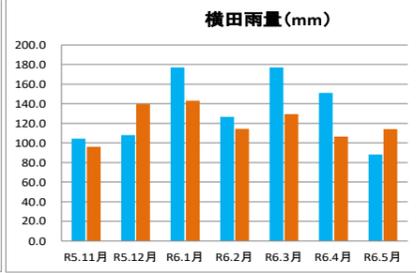
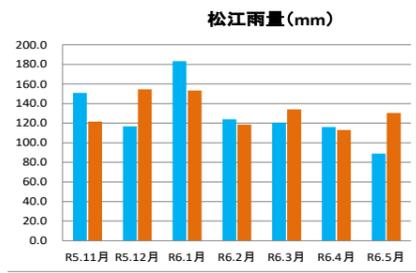
確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

中国地方の降雨・降雪状況(R6.5.31時点)

参考資料

	R5.12~R6.5降雨量 合計の平年比	R6.5降雨量の 平年比
鳥取	103%	104%
茶屋	116%	74%
横田	111%	77%
松江	97%	68%
浜田	118%	74%
津山	136%	111%
岡山	149%	167%
三次	125%	98%
広島	122%	124%
山口	123%	90%



■既往の主な渇水

年次	水系名	時期	制限期間	最大取水制限率	地整本部
昭和48年度	芦田川	夏期	昭和48年7月～昭和48年9月	59日間 上水32%、工水78%、農水76%	-
	太田川	夏期	昭和48年7月～昭和48年9月	52日間 上水10%、工水40%	
	小瀬川	夏期	昭和48年7月～昭和48年9月	49日間 上水5%、工水40%	
昭和52年度	小瀬川	秋期	昭和52年10月～昭和53年1月	115日間 上水5%、工水50%	-
昭和53年度	芦田川	夏期	昭和53年8月～昭和53年9月	50日間 上水40%、工水86%	9/7~10/2 26日間
	太田川	秋期	昭和53年9月～昭和53年9月	10日間 上水10%、工水10%	
	小瀬川	夏期	昭和53年8月～昭和53年10月	62日間 上水10%、工水55%	
	佐波川	夏期	昭和53年8月～昭和53年10月	62日間 工水50%	
昭和57年度	芦田川	夏期	昭和57年6月～昭和57年7月	16日間 上水10%、工水82%、農水56%	7/3~7/19 17日間
	太田川	夏期	昭和57年7月～昭和57年7月	9日間 上水20%、工水40%	
	小瀬川	夏期	昭和57年7月～昭和57年7月	12日間 上水5%、工水50%	
	吉井川	夏期	昭和57年7月～昭和57年7月	8日間 上水20%、工水20%	
昭和59年度	太田川	秋期	昭和59年11月～昭和59年12月	21日間 上水5%、工水10%	11/13~12/6 24日間
昭和61年度	小瀬川	冬期	昭和61年12月～昭和61年12月	14日間 上水5%、工水40%	-
昭和62年度	小瀬川	冬期	昭和63年2月～昭和63年3月	22日間 上水5%、工水40%	-
平成4年度	太田川	夏期	平成4年7月～平成4年7月	4日間 上水10%、工水20%、農水10%	6/30~7/21 22日間
平成6年度	斐伊川	夏期	平成6年7月～平成6年9月	48日間 上水20%、工水20%、農水22%	7/14~H7.5/11 302日間
	吉井川	夏期	平成6年7月～平成6年9月	71日間 上水30%、工水30%、農水70%	
	旭川	夏期	平成6年8月～平成6年9月	45日間 上水20%、工水30%、農水50%	
	高梁川	夏期	平成6年7月～平成6年12月	114日間 上水50%、工水70%、農水90%	
	芦田川	夏期	平成6年7月～平成7年5月	300日間 上水30%、工水68%、農水90%	
	太田川	夏期	平成6年7月～平成6年10月	98日間 上水27%、工水60%、農水60%	
	小瀬川	冬期	平成6年12月～平成7年5月	144日間 上水10%、工水55%	
	佐波川	秋期	平成6年9月～平成7年4月	227日間 上水20%、工水20%、農水20%	
平成7年度	芦田川	夏期	平成7年8月～平成8年3月	220日間 上水10%、工水60%、農水50%	-
平成8年度	芦田川	夏期	平成8年8月～平成8年9月	39日間 上水5%、工水50%、農水50%	-
平成14年度	旭川	秋期	平成14年9月～平成14年11月	70日間 上水10%、工水20%、農水30%	11/25~H15.2/26 94日間
	高梁川	秋期	平成14年9月～平成14年12月	102日間 上水10%、工水20%、農水30%	
	芦田川	秋期	平成14年11月～平成15年3月	104日間 工水30%、農水40%	
平成17年度	日野川	夏期	平成17年6月～平成17年7月	24日間 上水35%、工水35%、農水35%	7/1~7/15 15日間
	高梁川	夏期	平成17年7月～平成17年7月	2日間 上水10%、工水10%、農水30%	
平成19年度	佐波川	冬期	平成19年1月～平成19年4月	89日間 上水10%、工水10%、農水10%	12/20~2/5 48日間
	日野川	春期	平成19年5月～平成19年7月	45日間 上水20%、工水20%、農水20%	
	佐波川	秋期	平成19年11月～平成20年2月	87日間 上水30%、工水30%、農水30%	
	高梁川	冬期	平成19年12月～平成20年1月	22日間 上水5%、工水5%、農水10%	
	小瀬川	冬期	平成20年1月～平成20年1月	23日間 上水5%、工水10%	
平成20年度	江の川	夏期	平成20年8月～平成20年10月	51日間 農水70%	8/22~10/8 48日間
	高梁川	夏期	平成20年8月～平成20年10月	52日間 上水5%、工水10%、農水20%	
	芦田川	秋期	平成20年11月～平成21年3月	119日間 工水20%、農水20%	
平成21年度	日野川	春期	平成21年5月～平成21年6月	25日間 上水20%、工水20%、農水20%	6/2~7/13 42日間
	芦田川	夏期	平成21年6月～平成21年7月	50日間 工水30%、農水30%	
平成22年度	小瀬川	冬期	平成22年12月～平成23年3月	92日間 上水5%、工水20%	12/21~3/23 93日間
	佐波川	秋期	平成22年10月～平成23年2月	123日間 上水30%、工水30%、農水30%	
平成23年度	芦田川	春季	平成23年4月～平成23年5月	29日間 工水20%、農水20%	-
平成25年度	日野川	春期	平成25年5月～平成25年6月	35日間 上水5%、工水5%、農水20%	5/21~7/9 50日間
	斐伊川	春期	平成25年5月～平成25年7月	49日間 基準点確保流量70%減	
	芦田川	夏期	平成25年6月～平成25年6月	10日間 工水20%、農水20%	
平成26年度	斐伊川	夏期	平成26年7月～平成26年8月	25日間 基準点確保流量50%減	-
平成27年度	斐伊川	春季	平成27年5月～平成27年6月	42日間 基準点確保流量40%減	-
	斐伊川	夏期	平成27年7月～平成27年9月	33日間 基準点確保流量50%減	
平成28年度	斐伊川	夏期	平成28年7月～平成28年9月	33日間 基準点確保流量50%減	-
平成29年度	斐伊川	夏期	平成29年6月～平成29年9月	39日間 基準点確保流量40%減	-
令和元年度	日野川	春期	令和元年5月～令和元年6月	8日間 上水10%、工水10%、農水10%	6/13~7/26 44日間 8/19~9/6 19日間
	斐伊川	夏期	令和元年6月～令和元年9月	50日間 基準点確保流量40%減	
	千代川	夏期	令和元年8月～令和元年10月	44日間 農水30%	
令和2年度	斐伊川	夏期	令和2年6月～令和2年6月	5日間 基準点確保流量30%減	-
令和4年度	佐波川	冬期	令和2年12月～令和3年2月	56日間 上水10%、工水10%、農水10%	6/24~9/1 70日間
	日野川	春期	令和4年5月～令和4年9月	61日間 上水20%、工水20%、農水20%	
	斐伊川	夏期	令和4年6月～令和4年7月	20日間 基準点確保流量40%減	
	佐波川	夏期	令和4年7月～令和4年8月	53日間 上水20%、工水20%、農水20%	
	旭川	夏期	令和4年7月～令和4年7月	19日間 上水10%、工水30%、農水50%	
令和5年度	芦田川	冬期	令和5年3月～令和5年4月	29日間 工水20%、農水20%	11/13~3/8 117日間
	江の川	秋期	令和5年9月～令和6年1月	145日間 農水80%、上水15%、ダム地点確保流量30%減	
	佐波川	冬期	令和5年11月～令和6年2月	100日間 上水10%、工水10%、農水10%	
	高梁川	夏期	令和5年11月～令和6年2月	107日間 上水2%、工水5%、農水20%	
	小瀬川	冬期	令和5年12月～令和6年3月	73日間 上水5%、工水10%、農水20%	
芦田川	冬期	令和5年12月～令和6年3月	88日間 工水20%、農水20%		

※主節水及び取水制限一時中止期間は日数に含めていません。取水制限を0時以外で開始中止した場合は制限日数にカウントしていません。